

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、17日のブラジル上院議会において、連邦予算に30%相当の裁量を与えることを目的とした法案が議会の定足数に達さず結論が先延ばしとなったことを嫌気し、取引直後からレアル安が優勢となり、一時3.24台半ばまでレアル安が進行した。マーケットでは、「財政赤字削減を巡る議論の先延ばしは海外投資家のブラジル資産離れを誘発する」との見方が定着していることから、レアルを圧迫しやすい地合いにある。Globo紙が報じたところによると、Temer政権は現在の弾劾審議プロセスに不満を抱いており(上院本会議における最終票決は8月31日に実施される見通し)、9月に中国・杭州で開催が予定されているG20に公式元首として訪問するためにも、審議のさらなる前倒しを希望している模様。現状の予定では、①審議は7日間程度で終了する見通し、②仮に26日(金曜日)の審議が遅延した場合、週末も実施する、③29日にルセフ大統領の弁論を予定(同大統領自ら、財政責任法に違反したとの疑惑を否定するものと予想される)。

ルセフ大統領は昨日、自らの過ちとして2つを指摘した。①(自身を裏切ったとして)Temer氏を副大統領に指名したこと、②減税が経済活動に対して当初期待した効果をもたらさなかったこと。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月17日	8月18日	前日比	7月18日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2064	3,2392	+0,0328	3,2537	-0,0145
	対円	JPY	31,27	30,84	-0,43	32,62	-1,78
	対ユーロ	BRL	3,6201	3,6773	+0,0572	3,6035	+0,0738
円	対ドル	JPY	100,28	99,89	-0,3900	106,16	-6,2700
	対ユーロ	JPY	113,20	113,41	+0,21	117,57	-4,16
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	59.324	59.166	-158	56.484	+2.682
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	253,2	251,8	-1,4	291,1	-39,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,78	11,87	+0,09	11,90	-0,03
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,63	13,66	+0,03	13,53	+0,13
3 Months US Dollar Libor		%	0,811	0,811	+0,000	0,696	+0,115
CRB Index (国際商品指数)		Index	186,9	189,3	+2,4	188,2	+1,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

